資料提供

［提供年月日］　令和8年（2026年）11月 12日
［所　　属］　びわ湖芸術文化交流センター／BiWACC
（公益財団法人びわ湖芸術文化財団　地域創造部）
［連　絡　先］　Tel.077-523-7146／Fax.077-523-7147

令和８年度しがアートコラボレーション事業

第弐回淡海奇譚芸術祭
-Ōmi Creative Tales Arts Festival-
の開催について

滋賀を拠点とする個性的なクリエイターによる、新たな文化を発信するサブカルチャーフェスティバル「淡海奇譚芸術祭」を開催します。開催にあたり、ぜひ貴メディアでお知らせをいただけますよう、お願い申し上げます。

「第弐回淡海奇譚芸術祭　-Ōmi Creative Tales Arts Festival-」概要

開催日時：2026 年 11 月 22 日(日) 11 時～17 時

会場：豊郷小学校旧校舎群

（〒529-1169 滋賀県犬上郡豊郷町石畑518）

入場料無料・事前申込不要

内容：ハンドメイド作品などのマルシェ、

体験ワークショップ、ステージ、

キッチンカー　など



みどころ

≪企画のねらい≫　滋賀ならではのサブカルチャーのムーブメントを起こしたい！

「淡海奇譚芸術祭」では、アニメや漫画、コスプレといった一般的なサブカルチャーではなく、滋賀を拠点とする個性的で独自の世界観を持つクリエイターたちを中心に、新たな文化を発信します。

豊かな自然や歴史ある神社仏閣に囲まれて育まれた独自の感性……
交通の要所だからこその多様な価値観を柔軟に取り入れる軽やかさ……
近江商人に通じる「柔軟性」と「先見性」を思わせる滋賀の生活文化が反映された表現……

そんな、「滋賀だからこそ生まれる魅力」があふれるクリエイターを紹介し、「わざわざ滋賀に足を運びたくなる」ようなきっかけを、発信します！



滋賀県サブカルチャーの聖地、豊郷小学校旧校舎群で開催します！

ヴォーリズ建築による和洋折衷のデザインが特徴的であり、アニメ『けいおん！』の聖地でもある豊郷小学校旧校舎群から、歴史とサブカル（個性的）との融合の新しい概念を発信します！





全 60 組以上　県内外から多彩なクリエイターが集う！

60 組以上の個性派クリエイターによるハンドメイド雑貨・ファッション小物などのマルシェや、体験型ワークショップが楽しめます。伝えたいメッセージは、「自分の”好き”を発信しよう！」。それぞれのクリエイターの世界観に触れ、あなたの“好き”を探してみてください。









家族連れやお子さまも歓迎！

謎解き　脱出ゲームにもチャレンジしよう！



今回の「淡海奇譚芸術祭」では、楽しみながらイベントの会場を巡ることができる「謎解き」もお楽しみいただけます。

また、マルシェの会場には、テントの中で、10 分で遊べる「脱出ゲーム」も特設。ちょっと不思議でドキドキする体験をご提供します。

謎解きクリエイターによる「もっと気軽に謎解きを遊んでほしい！」という思いがこめられていますので、お子さまから大人の方まで、ぜひ気軽に挑戦してみてください。

ステージでは音楽のライブパフォーマンスを行います！

激しいけれど、美しい旋律をお楽しみください

ステージには滋賀や関西で活躍する 4 組のバンドが出演します。
「ラウドロック」と呼ばれる、ヘヴィメタルやハードコアを土台に新たな音楽要素が組み合わされたジャンルの演奏を中心に、激しいけれど、美しくメロディアスな演奏をお楽しみください。



FALL OFF
大阪



Lawpha.(Aco)
滋賀
×



Norwich Terrier
滋賀



AcroBox
大阪

現役高校生と、大人が創り上げる「本気の文化祭」！！

会場となる豊郷小学校旧校舎群を建築したヴォーリズとのご縁で、同じく、ヴォーリズにゆかりのある近江兄弟社高校が参加し、文芸部が作品展示と販売を行います。

「淡海奇譚芸術祭」のもうひとつのテーマは、現役高校生と大人が創り上げる「本気の文化祭」です！



記者会見　登壇者プロフィール

【長谷佑美（アトリエモルフェ・淡海奇譚芸術祭　企画運営）】

滋賀や大阪を中心にイベント企画や主催。他にも、デザイン事業やもの作りに興味がある方へのセミナー・ワークショップ・交流会なども催しています。最終的には、クリエイターのトータルプロデュースや羽ばたき活躍する場所を提供することを目指して活動中！



【ガッキー（写真家・ライブイベントブッキング）】

滋賀県出身の写真家。主にライブハウスをメインとして、音楽と記録を残す写真家として活動しています。”生きることを撮るために”このテーマを中心として様々な分野で写真を撮り続けています。



【佐川和行（エクスペリエンスデザイナー）】

滋賀県を拠点に活動する謎解き制作団体。地域のお祭りや商店街、企業イベント、結婚式まで、その場所ならではの物語を謎解きに仕立てる。主な作品に近江ナゾトキ鉄道シリーズ、近江八幡まちあるき謎解き「記憶の手紙と猫の約束」、米原奇譚謎解「白イノシシの絆と優しい嘘」等



【牡丹（ドラァグクイーン・パフォーマンス集団　牡丹座　主宰）】

「昼は会社員　夜は美女」。
京都を中心に活動するドラァグクィーン。
シャンソンを中心とした歌のステージから、ダンス、衣装デザイン・制作、台本執筆、さらにはグラフィックデザインから漫画・イラスト制作まで行うマルチパフォーマー。



「しがアートコラボレーション事業」について

びわ湖芸術文化交流センター　BiWACC では、県内の文化ホールや文化団体と協働し、「しがアートコラボレーション事業」を実施することで、地域の多様な文化芸術創造・鑑賞活動の支援を行っています！

部門名	概要	令和 8 年度採択・実施数
ホールプロデュース部門	県内文化ホールが対象。舞台芸術を上演するだけでなく、地域に開かれた創作活動の現場としてより一層盛り上がるよう協働で事業に取り組む。	1 件
アートコーディネーター部門	県内に活動の拠点を置くアート NPO や文化団体、文化芸術活動を行う個人を対象。 県内で創作および公開発表を行う事業に取り組む。	9 件

「びわ湖芸術文化交流センター　BiWACC（ビワック）」とは

びわ湖芸術文化交流センター（Biwako Arts & Communication Center / BiWACC）は、公益財団法人びわ湖芸術文化財団地域創造部の愛称です。地域の芸術文化活動のパートナーとして、人とひと、地域と芸術をつなぎ、だれもがわくわくするような滋賀をめざして交流と創造の場を育んでいきます。

びわ湖芸術文化交流センター　BiWACC の詳細はこちらのウェブサイトをご覧ください。
https://biwacc.jp/

主催：びわ湖芸術文化交流センター　BiWACC（公益財団法人びわ湖芸術文化財団　地域創造部）、
アトリエモルフェ
※この事業は、令和 8 年度しがアートコラボレーション事業の採択事業として、びわ湖芸術文化交流センター　BiWACC とアトリエモルフェが協働して実施しています。

Web サイト： https://ateliermorphe.com/lp/omikitan/